

クルアンの式

:

明:

この事ではクルアンの主要なテーマ、そこにおいて扱われるトピック、その提示方法、そしてキリスト教徒 ユダヤ教徒 者への、彼ら自身の 典による比 事に焦点を当てます。

より: IslamReligion.com

09 Aug 2010

集日 28 Jul 2013



クルアンではどのようなトピックについて じられているのでしょうか？ それは 々な主に渡る なものです。そこでは神の唯一性と、神のご意志に って生きることが最も重要なこととして述べられています。他にもその中で述べられていることとして、宗教教、造について、刑法および民法、ユダヤ教、キリスト教、多神教、社会的 、理、史、去の 言者の物 、そして科学などがあります。

クルアンは人 への 大なる模 として、ノア、アブラハム、モゼ、イエスといった 去の 言者の名前を げ、彼らの甚大な献身と努力によって神の教えが布教されたことに言及しています。クルアンは、特にユダヤ教徒、キリスト教徒といった 言者の追 者たちがいかにその教えに っていたか、そして反したかを しく述べます。また、ノアとロトの教えを拒 した 去の 国家が、どのような 命を辿ったかについても じられています。そこで

は神のご 悦を得ることの出来る生き方について 明があります。またどのようにして礼
や 戒をするか、または困 者を世 するかについて命じられています。また には人々の相
互 について非常に しく述べ、更には新 には未知のものであり、ヘブライ の一部を思い
起こさせるような相 法や婚姻法に しても されています。クルア ンは人々に し、 に神の
ためだけに神の命令に い、それが俗事の利益のためであってはならないと きます。そ
して神の教えに背く者は地 に投げ入れられることを警告し、その教えを受け入れる者
は天国の祝福を授けられることを 束します。

クルア ンはバイブルによって 来されている多くの逸 、特のモ ゼ（彼はクルア ンにおい
て、彼の であり人 の典型とされるファラオの次に、最も多く言及されている人物です
）のそれを り かせます。しかしながら、そこには出エジプト のような の 物は提示され
てはいません。そこには信仰者の 理や法的 の 述が多く いただきますが、申命 の最も重
要な基 である法 定のようなものは一切含まれていません。クルア ンにおける 述の多く
は布教であると 明するのが 切ですが、福音 における布教者は地上にいた のイエスであ
るのに し、クルア ンにおけるそれは不死の御方である神ご自身なのです。

また、 にクルア ンは特定の や主 を り返し、トピックを推移させつつ、要 した形で逸 を
物 ります。こういった特 には二つの理由があることが分かります。まず、それは言 学
的な目的を果たしており、また古典アラビア の力 い修辞技巧の一つでもあります。二
番目に、クルア ンの全テ マは、いかにそれらが多彩なものであったとしても、全体を
通して一つの共通した道筋を辿ります。それはつまり、神以外に向けられ、あるいは
神に べて捧げられるあらゆる の崇 は虚 のものであり、神とムハンマドを始めとするそ
の 言者への追 は であるということです。またバイブルと い、クルア ンは系 や年代 、あ
るいは 史的 に言及しませんが、 去と 在の出来事を用いてその中核的な教えを例 するの
です。クルア ンが蜂蜜における治 の 能やイエスの生涯を述べる 、それら双方のトピッ
クは自己完 的という ではなく、中核的教えである、神の唯一性と 言者の教えの一 性に
して相 性を示しているのです。それがどのようなトピックであれ、最 的にはこの中核
的テ マに されます。

